

職員ペンリレー 峰 晃人 (校長)



今年度、本校の教育テーマを「小さな学校のワクワクする挑戦」としました。生徒・職員・地域の方々をワクワクさせるために、前例にとられない取組をするという思いで設定しました。

このインフォメーションでも本校の取組を紹介してまいりましたが、いかがだったでしょうか。今年度は様々な挑戦をしました。「ユビトマ企画」では生徒・職員全員での校内かくれんぼ、釣り、バーベキューなどなど、生徒・職員みんながやりたいことを形にしました。校長室まで企画を持ってきた生徒もいました。職員もNo Rule Weeks（校則撤廃の期間）を設定したり、新しい形の授業を提案したりするなど、様々なことに挑戦しました。私自身は、本校武道場を「Uku Laboミュージアム（仮称）」として地域に開放したいという夢を校内やコミュニティスクール会議で発表し、少しずつ動き始めています。

さて、本校は分校からスタートし、時代の流れに合わせてながら現在の形へと変化してきました。次年度は独立60周年、そして離島留学制度が始まり大きな区切りの年となります。今後、県内の公立高校が再編され、特色ある学校が出てくることが予想される今、変化を恐れて何もしなければ淘汰されるだけです。

生物は厳しい環境におかれると適応するために進化します。宇久高校も同じです。次年度以降も皆さんがワクワクする学校、さらに島内外の生徒からも教職員からも選ばれる学校となるよう、さらなる進化を目指して挑戦を続けます。今後とも皆様のご理解とご協力、そしてご支援をお願いします。

祝 卒業式

3月1日(日)宇久高校にて3年生2人の門出を祝う卒業式が実施されました。積み重ねてきた努力や経験は、これからの人生の大きな力になるはずです。新しい環境でも、自分らしさを大切にしながら、それぞれの目標に向かって歩いてほしいと思います。

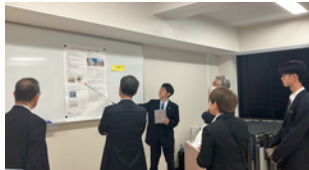
2人のこれからの活躍を、在校生・教職員一同心より願っています。



第2回グローバル探究カップ 出場

3月14日(土)長崎大学にて、第2回グローバル探究カップに、本校の1年生2名が出場しました。それぞれの探究活動について、他校生や大学教授の方々の前で発表し、質疑応答にも一生懸命答えていました。午後からの生徒交流会では、探究活動の楽しいところや苦しいところを共有し、共感しながら解決方法を考え、今後の探究活動に活かしたいアイデアを持ち帰ることができました。

「大浜海岸のハンミョウ分布調査」

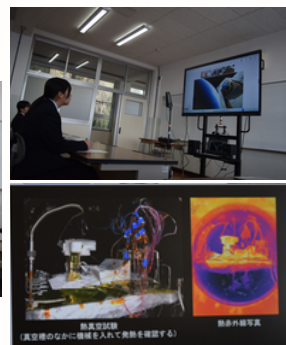


「クロマダラソテツジミの好きなもの・嫌いなもの」



サイエンスパーク sonyオンライン講話

3月17日(火)アメリカカリフォルニア州にあるソニースペースコミュニケーションズコーポレーション社長の岩本匡平様からオンライン講話をしていただきました。通信に関わる電磁波や人工衛星の種類、電波による通信と光通信の性質の違いなど、高校で学習する理科の内容と宇宙分野との結びつきを学ぶことができました。



閲覧ありがとうございました



学年の窓News!

宇久高校の「今」をお届けします。

各学年の職員から

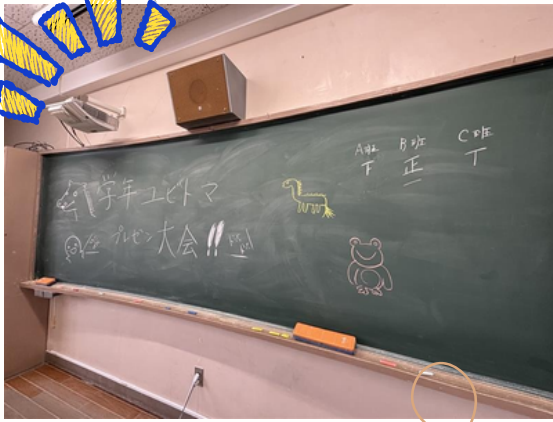
1年生

第1学年 学年ユビトマ〜プレゼン大会編〜

今年度は宇久高校の新たな魅力のひとつとして「ユビトマ企画」が盛り上がりを見せました。「やりたい」を実現するそんな企画に1年生も挑戦します！今回はそんな挑戦的一幕「プレゼン大会」の様子をお届けします。

3グループに分かれ、それぞれが自分たちの“やりたい”を他の生徒や職員にプレゼンしました。「楽しそう！」と興味を引き立てるような「企画」、「なるほど！」と感心するような「ねらい」、思わず笑顔で引き込まれてしまう「発表」。どの企画もよく作りこまれており、わくわく胸が躍るものでした。

1年生の生徒・職員で投票を行い決定した企画...ここからはみんなで磨きをかけて実現していこう！次回「学年ユビトマ〜学年会議編〜」もお楽しみに！（角田）



2年生

ついに3月を迎えました。来月からは、いよいよ最高学年となります。この1年を振り返ると、さまざまな出来事がありました。が、昨今の今頃と比べれば、確かに成長しているのではないのでしょうか。日々を過ごす中では、つい前のことばかりに目が向きがちですが、立ち止まって振り返ってみると、着実に前へ進んできたことに気づけるのではないかと思います。これまでの歩みを自信に変えていきたいですね。新年度もそれぞれの目標に向かって頑張っていきましょう。（石見）



行ってらっしゃい！



HAPPY
GRADUATION!

3年生

第3学年 卒業式を終えて

3月1日、60回生が宇久高校を卒業しました。それぞれが自分の言葉で、ここまで支えてくださった皆さまへの感謝を伝え、心温まる式となりました。

二人のいない教室を見るとまだ寂しさは募りますが、宇久高校での思い出を胸に、新天地でも大いに活躍してほしいと思います。

改めまして、保護者の皆さまをはじめ、地域の方々、60回生に関わってくださったすべての皆さまに、この場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。（村里）